

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成28年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川溪谷瀬音の湯	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	担当課	観光まちづくり活動課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	359	181	50.4%	
	延べ利用者数 (人)	471,770	237,201	50.3%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	359	183	51.0%
		自主事業 (回)	-	-	%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-	-%
		利用料金収入(売上) (円)	371,000,000	191,068,189	51.5%
		自主事業収入 (円)	-	-	-%
		その他の収入 (円)	14,000,000	6,047,130	43.2%
	収入計 (円)		385,000,000	197,115,319	51.2%
	支出	人件費 (円)	150,060,000	72,277,088	48.2%
		維持管理経費 (円)	121,720,000	53,173,257	43.7%
		自主事業関係経費 (円)	-	-	-%
		その他の支出 (円)	109,220,000	56,778,653	52.0%
	支出計 (円)		381,000,000	182,228,998	47.8%
収支 (収入-支出) (円)		4,000,000	14,886,321	—%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数：181日 休館日：2日 利用者数：237,201人 (前年同期比：27,233人減)	【事業の実施状況について】 近隣2箇所の大型温泉施設の開業の影響による利用者数の減少もあるが、お客様サービスの向上並びに衛生管理・危機管理の向上に努めた。	【収支状況について】 収支状況は、前年同期比で収入が10,900千円減少したものの、支出も人件費・水道光熱費等の削減により、7,000千円減少し、収支は、14,886千円の黒字となった。
---------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 近隣に大型温泉施設が開業した影響で利用者数は減少したが、年間計画に沿った事業を実施し、利用者数の確保に努めている。	【事業の実施状況について】 地域と連携したイベント実施による誘客促進や利用者サービス向上、優良防火対象物の認定取得など、積極的な事業実施に努めており評価できる。	【収支状況について】 今期は、市への納付金8,736千円の支出があったが、夏場の節水など維持管理経費の削減に努め、収支状況は安定している。
-------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)		確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善

施設・設備の維持管理	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	84人	人員配置計画、実地、出勤簿	81人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	5回/年	研修マニュアル	実施回数 4回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	30%	人員配置計画	43% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

利用者数が、前年同期と比較して約10.3%の減少となった。これは、昨年末、近隣に2つの大型温泉施設が開業したことが要因と考えられが、昨年10月からの料金改定（入浴料・宿泊料）により、収入は、前年同期と比較して約5.3%の減少に留まった。

また、人員配置については、従業員1人あたりの労働可能時間が増加したため、計画人員数には満たないが十分な施設運営が、行える体制となっている。

なお、経常利益は、対前期に比して市への納付金の増加もあったが、水道光熱費の減少並びに経費の抑制に努めた結果、14,886千円を確保することができた。今後は、新商品・オリジナル品等の製作販売に傾注し、増収を図るとともに、市及び地域と連携し地域の活性化に取り組んでいく。

市による所見（指摘事項など）

市及び地域事業者と連携し、秋川渓谷観光プロモーションの中心的な役割を担う施設として積極的に地域活性化に取り組んでおり、評価できる。また、利用者数の減少に対しては、引き続き誘客促進及び利用者サービスの向上を図るとともに、オリジナル商品等の販売による客単価の上昇に取り組むことで、今後も安定した収支状況を達成することを期待する。